

「柏崎中央らしく」

2020-2021年度 柏崎中央ロータリークラブ
会長 中村昭夫

私は「若くて自由な雰囲気クラブ」としてお誘いを受け、中越沖地震直前の2007年7月に入会致しました。震災の中、活動を再開して行く当時の様子が思い出されます。全国からのご支援や復興に向けた活動を通じてロータリアンの繋がりを知り、私自身も多くの場面で救われました。この場をお借りして、歴代会長をはじめとする会員の皆さまに御礼申し上げます。

さて、2020-2021年度 RI 会長ホルガー・クナーク氏のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」そして第2560地区ガバナー佐藤真氏のテーマは「ロータリーで良いことをしよう」です。震災当時は「ピンチはチャンス」と士気を高めました。コロナ禍においても、ロータリアン同士の繋がりを大切に「良いことをするチャンス」と前向きに捉えて活動して参ります。

多くの行事が中止または延期と先が見通せない中、感染防止の観点から例会数を減らした活動となりますが、リモート例会など新しいテクノロジーに触れる良い機会と捉えます。そして私が掲げるテーマは「柏崎中央らしく」です。

こんな時だからこそ、会員一人一人の力と心を一つにしたい。難局をまた一つ乗り越えて、来るべき20周年に向けてバトンを繋ぎます。

「柏崎中央らしく」皆様のご指導、お力添えをお願い申し上げます。

【 重点目標 】

会員増強 : 純増2名

米山奨学 : 普通・特別 2万円以上(1名)

財団年次基金 : 150ドル以上(1名)

IM の開催

懸賞論文コンクールの継続(リモート開催も視野に)

その他 : ZOOM LINE など IT ツールの活用

MY ROTARY 登録